

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第6号(週報・月報合併号)

週報第6週(2月2日~2月8日)、月報1月

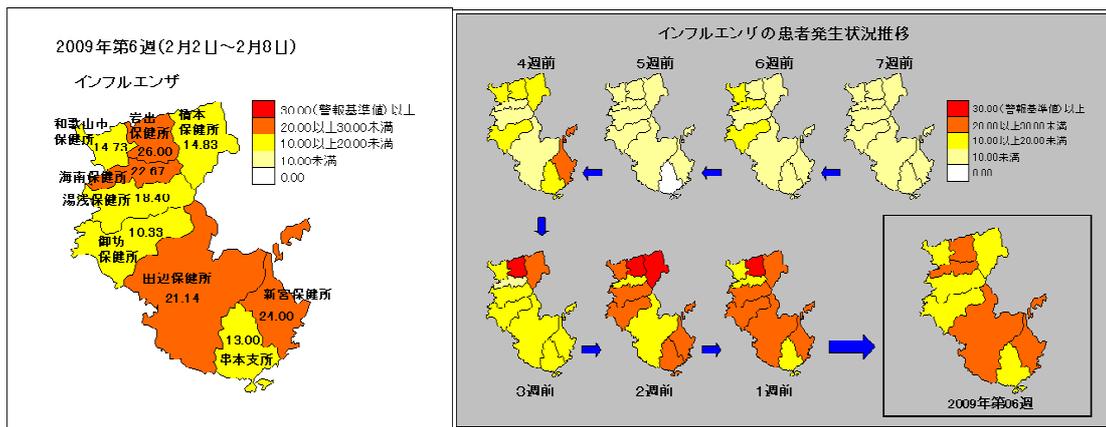
◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

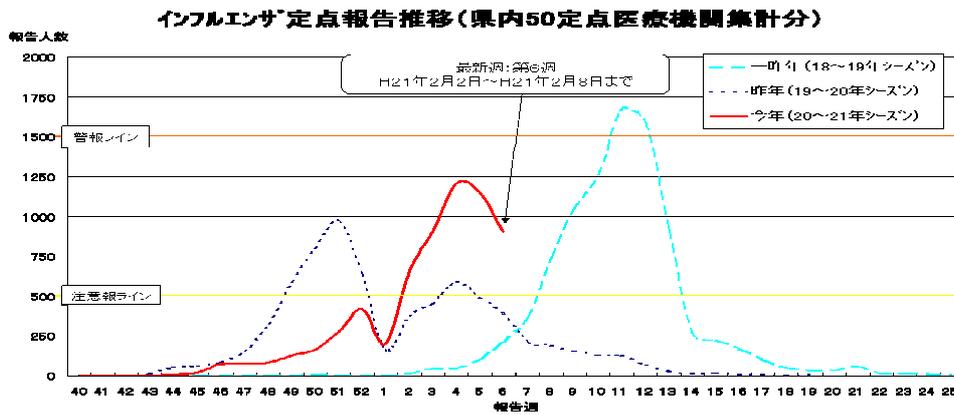
ー インフルエンザ : 流行中! 海南保健所管内は増加! ー

現在、全国で大きな流行を見せている。和歌山県においても同様であり、第4週(1/19~1/25)は定点医療機関当たりの報告数が24.16人に達した。以降連続して減少しているものの、第6週は18.06人とまだまだ多い状況にある。

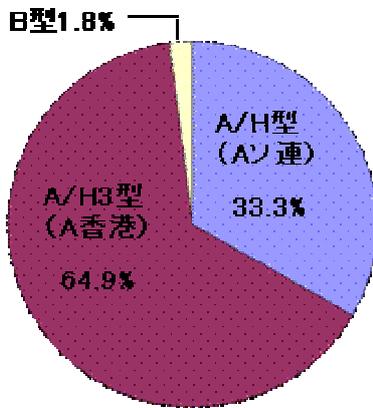
地域別の定点医療機関当たり報告数は、岩出保健所管内(26.00人)に最も多いが、他の地域も注意報基準値(10.0人)以上の報告があり、全ての地域で流行が見られる。前週(第5週:1/26~2/1)の報告数と比較するとほとんどの地域で減少したが、海南保健所管内は大きく増加(12.00人→22.67人)した。現在、岩出及び橋本保健所管内に警報、その他の全ての地域に注意報が発令されている。なお、インフルエンザの警報については定点医療機関当たりの報告数が30.0人(解除は10.0人未満)、注意報については10.0人に達した時に発令される。

国立感染症研究所が発行するIDWR(2009年第4週)によると、前年第36週(9/1~9/7)から今年第4週(1/19~1/25)にかけて国内で分離されたインフルエンザウイルス(45都道府県、1,344件)の内訳は、AH1亜型[Aソ連](49.4%)、AH3亜型[A香港](36.5%)、B型(14.1%)となっており、AH1亜型[Aソ連]の割合が最も多い。第2週までの累計ではAH3亜型[A香港]が多かったが、前年49週(12/1~12/7)以降からAH1亜型[Aソ連]の方が多く報告されるようになり、第3週以降の累積数ではAH1亜型[Aソ連]が最も多くなった。なお、県環境衛生研究センターで分離した和歌山県内(ただし、和歌山市は除く)におけるインフルエンザウイルス(57件)の内訳については、AH1亜型[Aソ連](19件、33.3%)、AH3亜型[A香港](37件、64.9%)、B型(1件、1.8%)と、AH3亜型[A香港]が最も多いが、1月以降はやはりAH1亜型[Aソ連]が増加してきている。

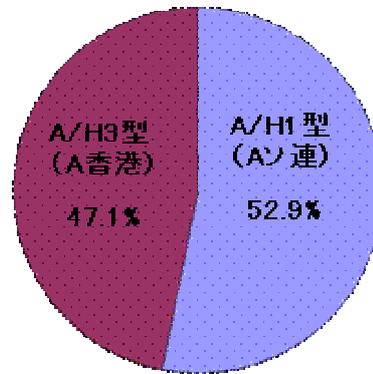




インフルエンザウイルス型別割合(県内)



(11月6日~2月2日採取)

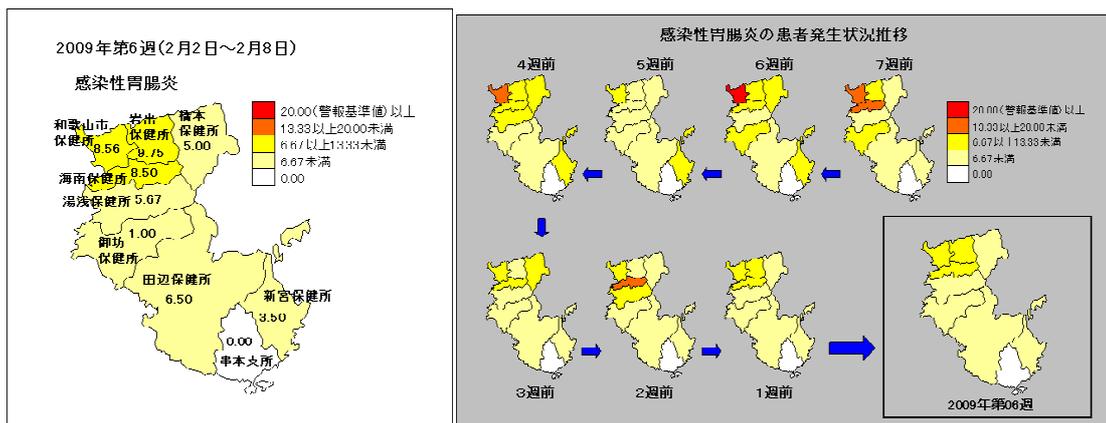


(1月6日~2月2日採取)

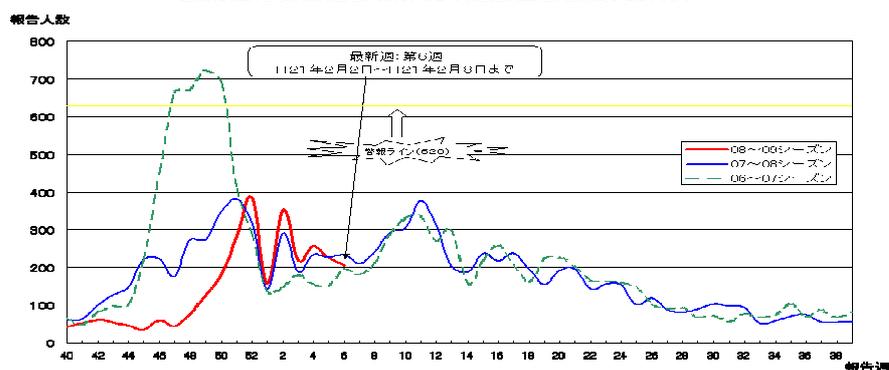
— 感染性胃腸炎 : 減少傾向 —

感染性胃腸炎の患者報告は例年12月後半にピークがある。その後、やや多い状態が夏に入るまでだらだらと続くが、3月頃に少し増加する傾向がある。今シーズンの患者報告のピークはやや遅かったが、この先については例年と同様の推移を示すことが予想され、注意はしばらく必要である。なお、感染性胃腸炎の原因としては、冬はノロウイルス等の小型球形ウイルス、春になるとロタウイルスが中心になると考えられる。

県内の報告数は前年第52週(12/22~12/28)、第2週(1/5~1/11)をピークに減少傾向にある。地域別の定点医療機関当たり報告数については、岩出保健所管内(9.75人)、和歌山市保健所管内(8.56人)、海南保健所管内(8.50人)の順で多い。他の地域については0人~6.50人であった。地域別の定点医療機関当たり報告数が全て10人未満となった。



感染性胃腸炎推移(県内31定点医療機関集計分)



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

＜届出状況＞ ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 2 名
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：報告はありませんでした。

◆◆ 5 類定点把握感染症（月報）について ◆◆

＜STD感染症の動向＞

調査の対象となる感染症の中では、性器クラミジア感染症の最も多い状況が続いている。これは全国の場合と同様である。性器クラミジア感染症の報告数については2003年に大きく増加し、それ以降、現在も同様の水準で推移している。性器ヘルペス感染症には減少傾向が見られる。2003年の患者報告数については87人であったが、徐々に減少して2008年は39人であった。

1月の性器クラミジア感染症の患者報告で最も多い年齢階級層は20～24歳であった。未成年(15～19歳)の報告については1人であった。地域別の定点医療機関当たり報告数は岩出及び田辺保健所管内が3.00人と最も多かった。

＜院内感染症の動向＞

調査の対象となる感染症の中では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が最も多い状況が続いている。これは全国の場合と同様である。他の感染症の報告数については、和歌山県の場合、毎月0人から数人と非常に少ない状況にある。

1月のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の患者報告で最も多い年齢階級層は70歳以上であり、全報告数の74.5%を占めた。地域別では御坊保健所管内の患者報告(定点医療機関当たり)が最も多かったが、この状況はずっと変わっていない。

◆◆ 5 類定点把握感染症（週報）について ◆◆

＜警報注意報発令状況＞

警報発令

インフルエンザ(岩出保健所管内、橋本保健所管内)

注意報発令

インフルエンザ(和歌山市保健所管内、海南保健所管内、湯浅保健所管内、御坊保健所管内、田辺保健所管内、新宮保健所管内、串本支所管内)

水痘(湯浅保健所管内)

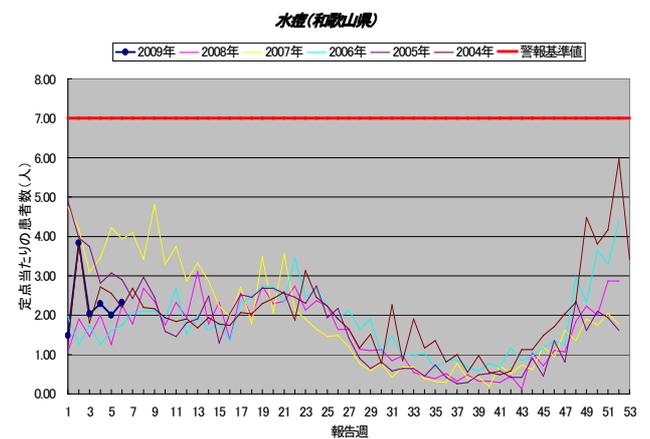
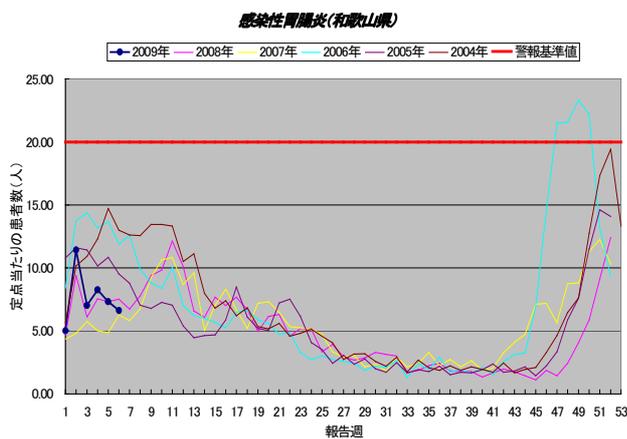
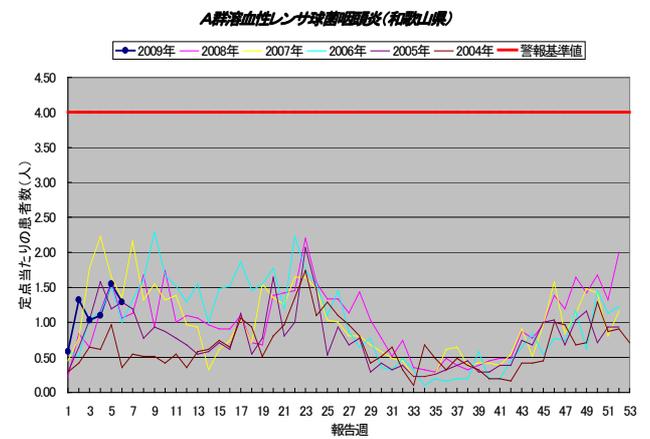
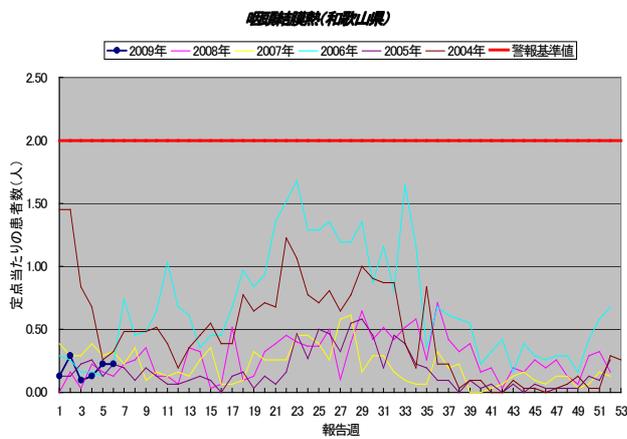
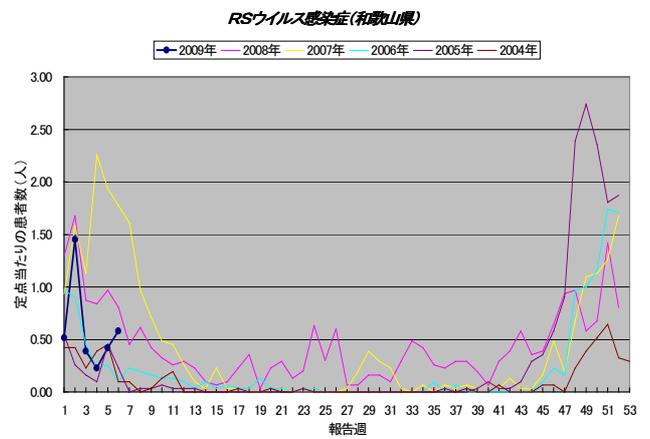
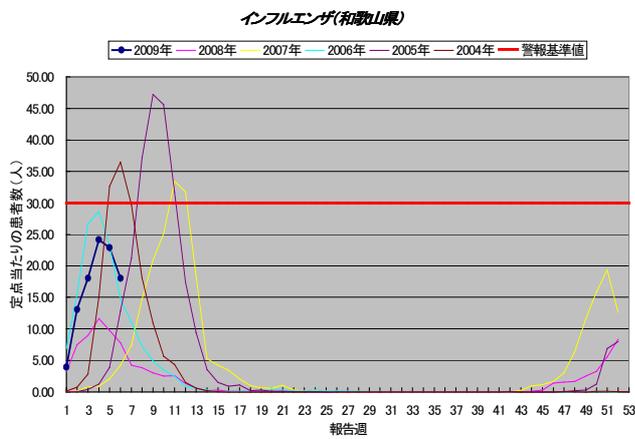
<患者数上位5位>

※ () 内の数値は定点医療機関当たりの患者数

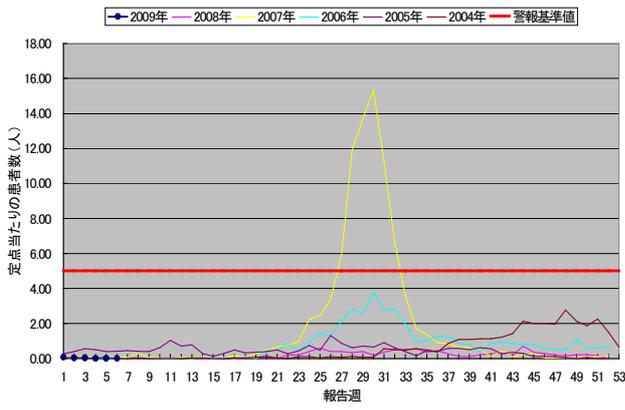
- 1位 インフルエンザ(18.06)
- 2位 感染性胃腸炎(6.61)
- 3位 水痘(2.32)
- 4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.29)
- 5位 突発性発疹(0.65)

<週報定点グラフ総覧>

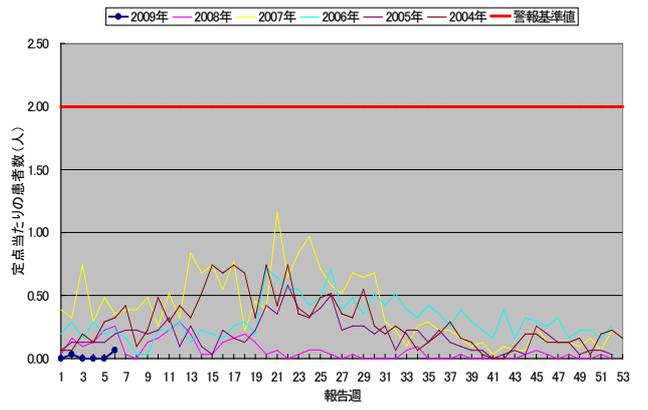
1. 患者数の推移 (過去5年の推移と比較)



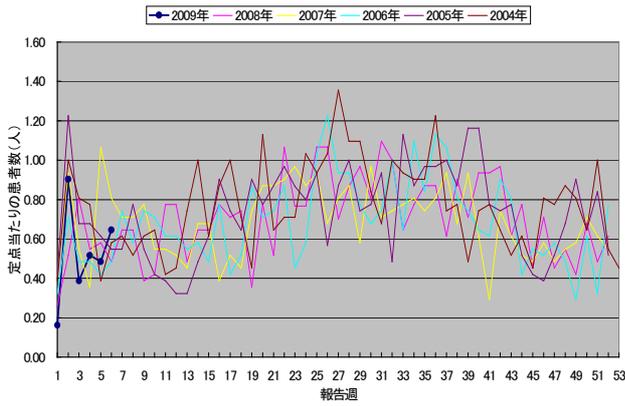
手足口病(和歌山県)



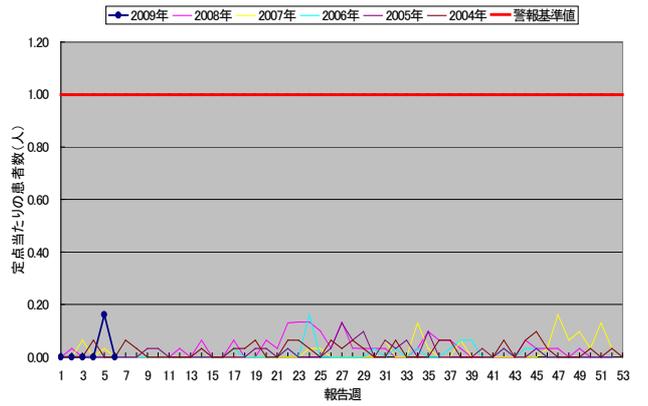
伝染性紅斑(和歌山県)



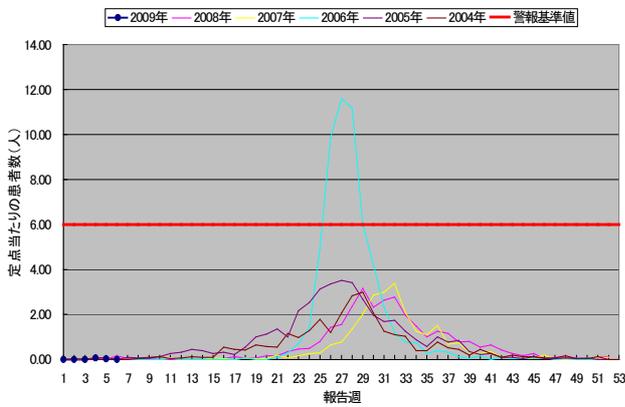
突発性発疹(和歌山県)



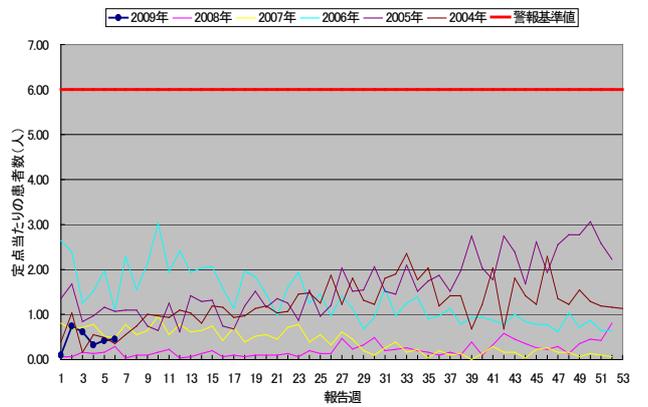
百日咳(和歌山県)



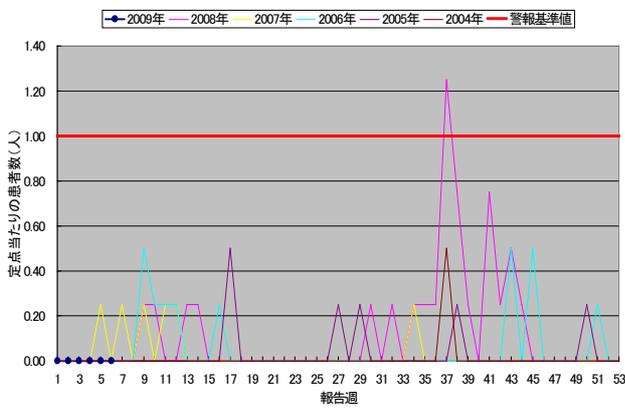
ヘルシギーナ(和歌山県)



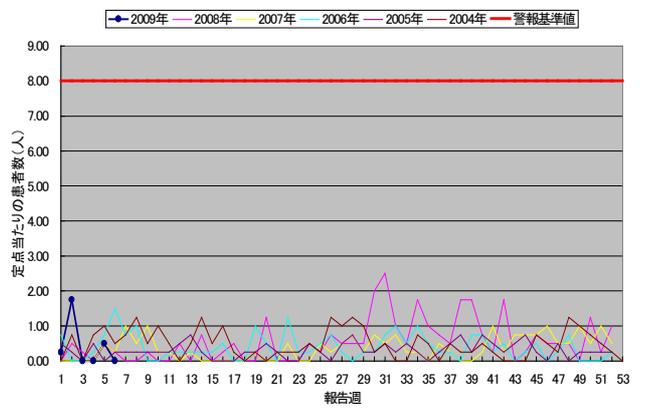
流行性耳下腺炎(和歌山県)



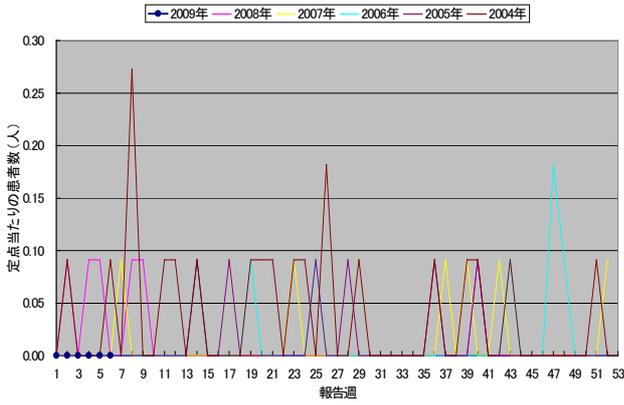
急性出血性結膜炎(和歌山県)



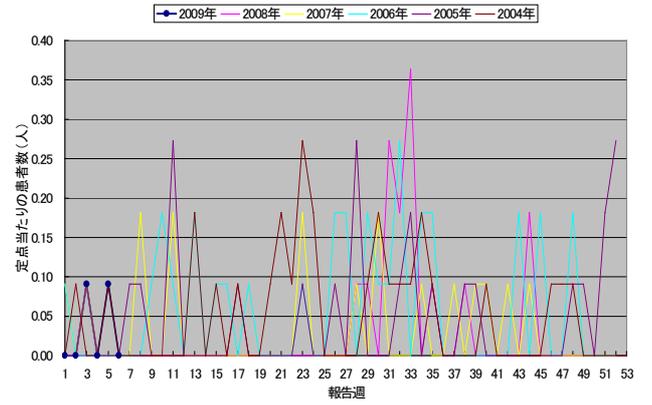
流行性角結膜炎(和歌山県)



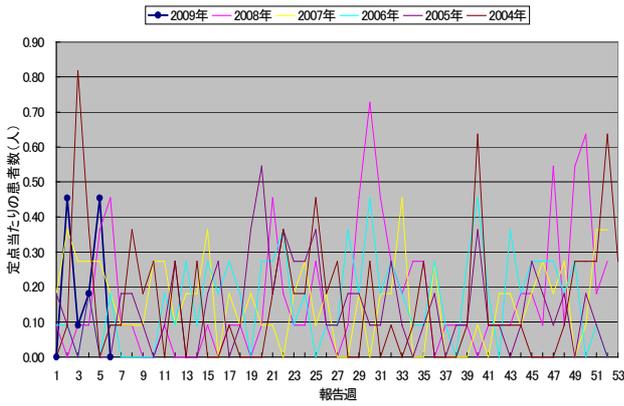
細菌性髄膜炎(和歌山県)



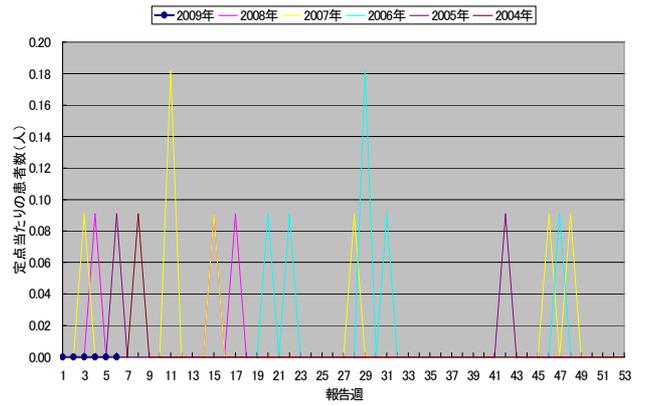
無菌性髄膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

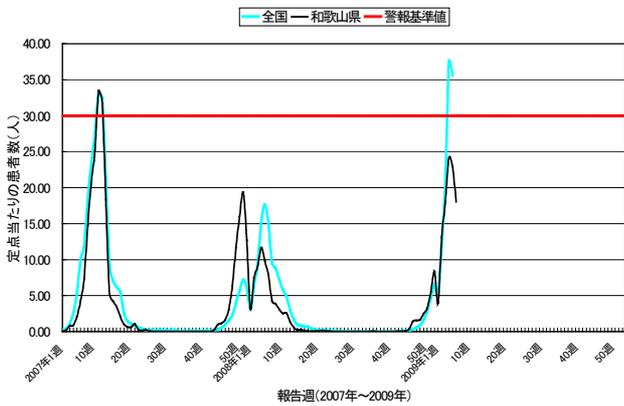


クラミジア肺炎(和歌山県)

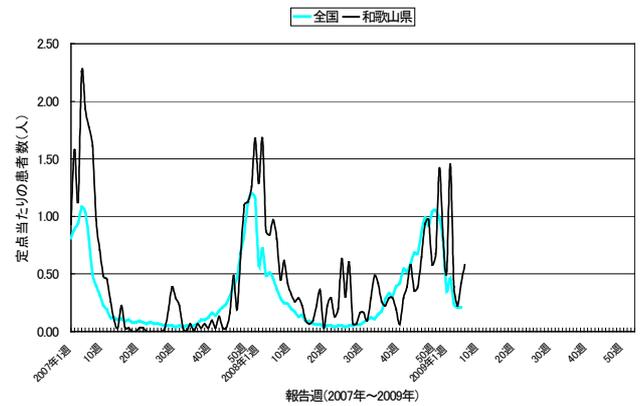


2. 患者数の推移 (全国と比較)

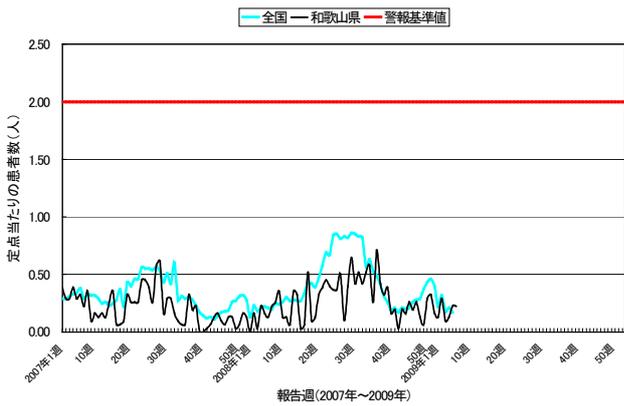
インフルエンザ



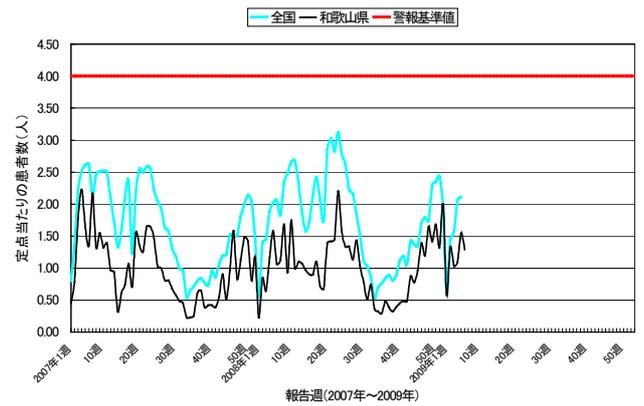
RSウイルス感染症



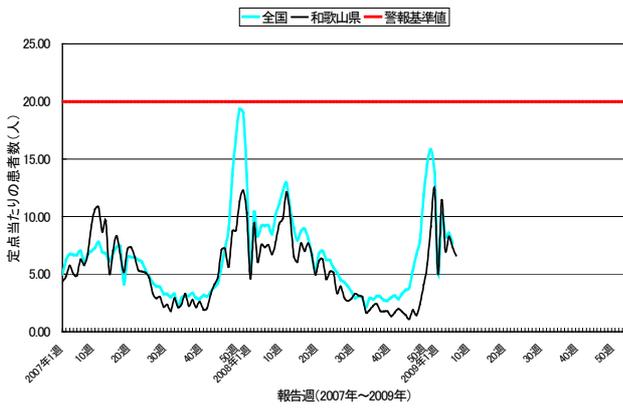
腺炎腺炎



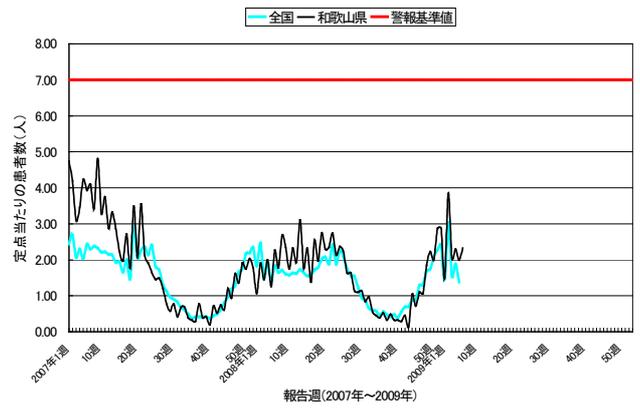
A群溶血性レンサ球菌髄膜炎



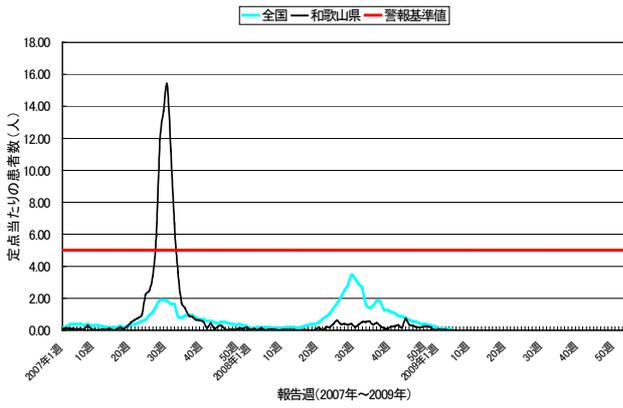
感染性胃腸炎



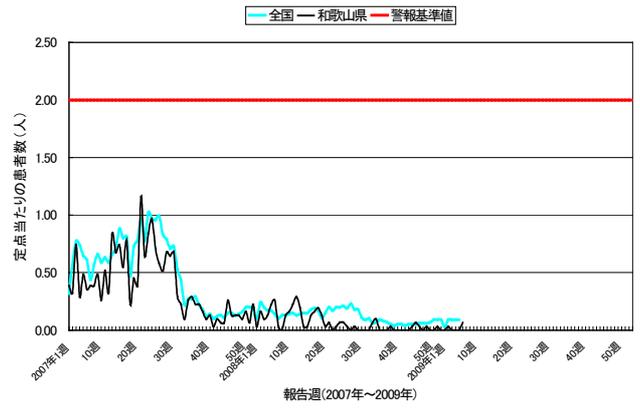
水痘



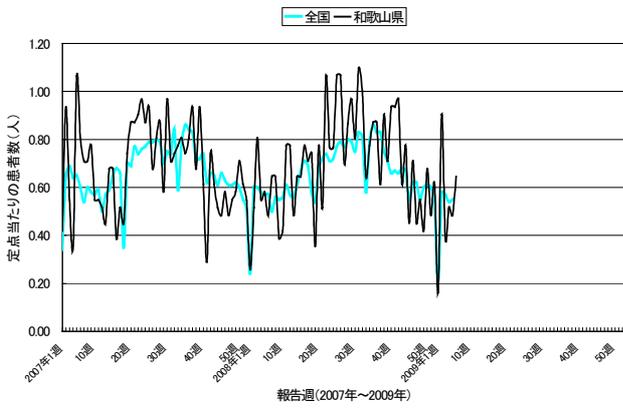
手足口病



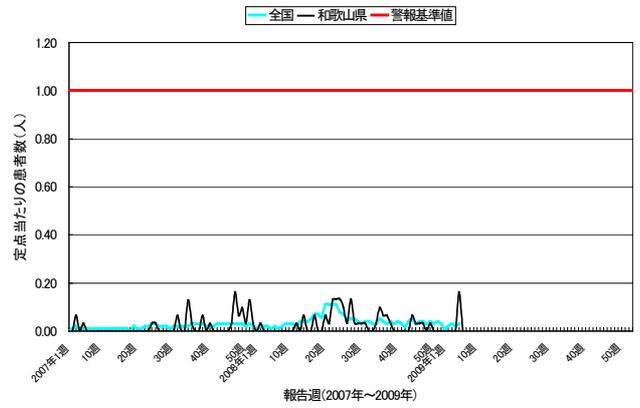
伝染性紅斑



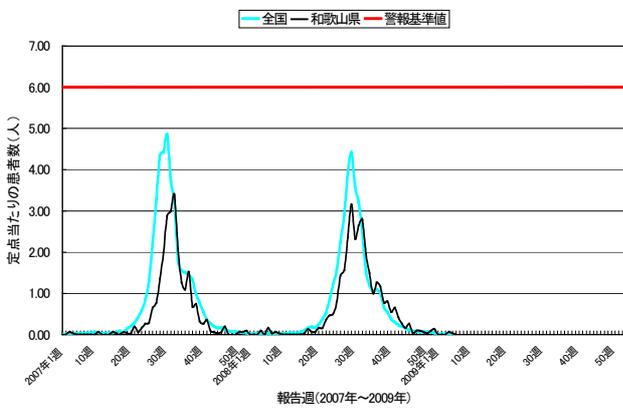
突発性発疹



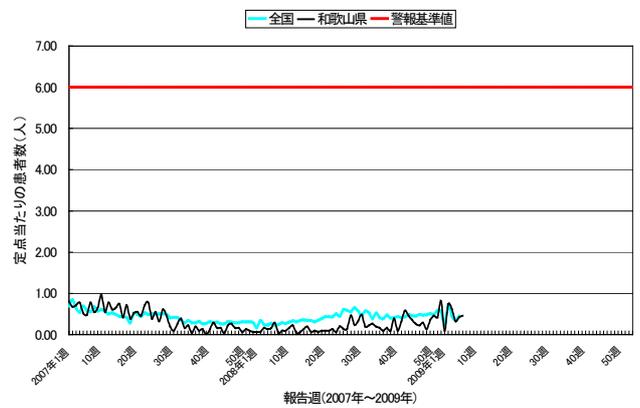
百日咳



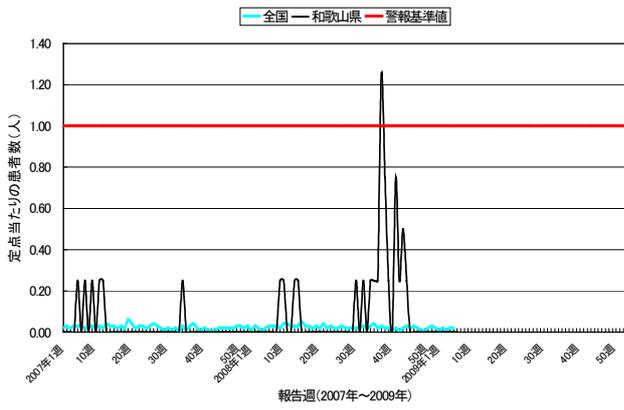
ヘルペギナ



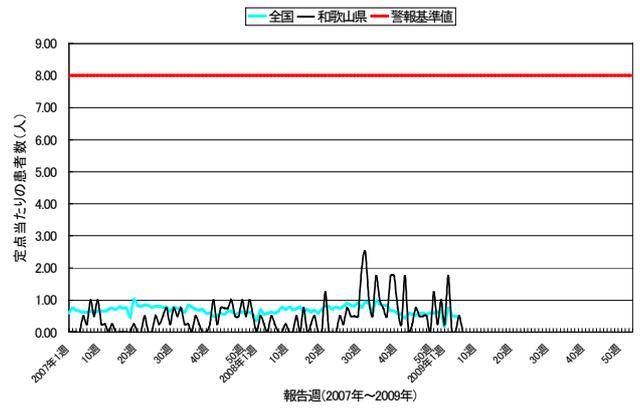
流行性耳下腺炎



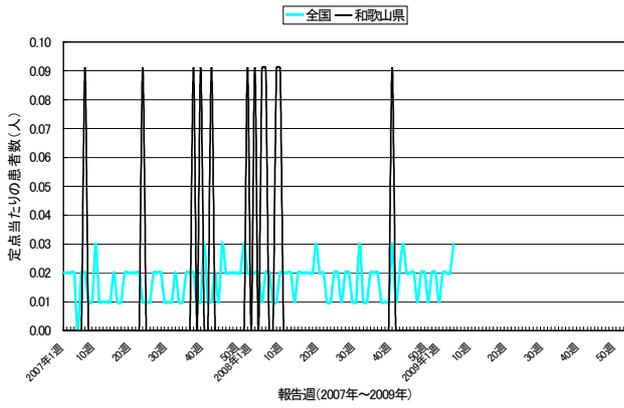
急性出血性結膜炎



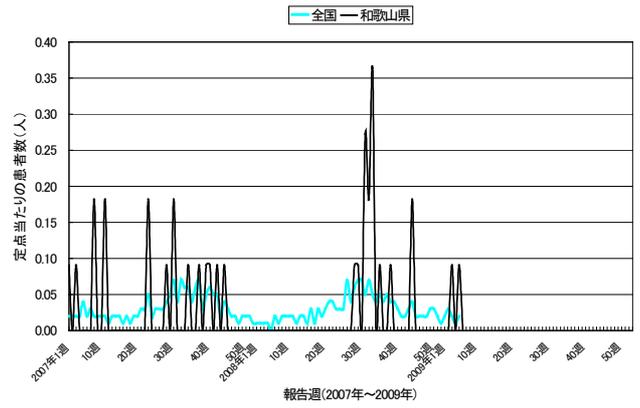
流行性角結膜炎



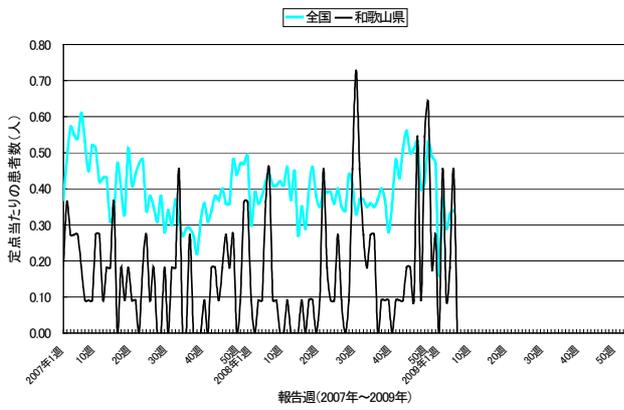
細菌性結膜炎



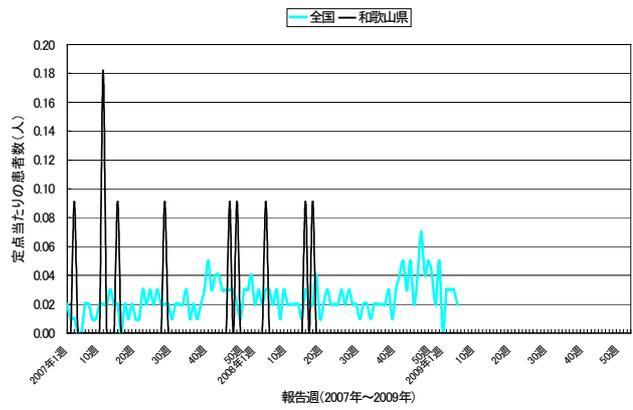
無菌性結膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



<定点把握感染症（月報）>

2009年1月 保健所別の患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	13	6	3	0	—	1	—	3	—	—
性器ヘルペスウイルス感染症	5	4	0	1	—	0	—	0	—	—
尖圭コンジローマ	5	5	0	0	—	0	—	0	—	—
淋菌感染症	5	4	0	0	—	0	—	1	—	—
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	47	20	3	4	—	4	11	5	0	—
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	2	0	0	—	0	0	1	0	—
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	0	1	—	0	0	0	0	—

2009年1月 保健所別の定点当たり患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	1.63	1.50	3.00	0.00	—	1.00	—	3.00	—	—
性器ヘルペスウイルス感染症	0.63	1.00	0.00	1.00	—	0.00	—	0.00	—	—
尖圭コンジローマ	0.63	1.25	0.00	0.00	—	0.00	—	0.00	—	—
淋菌感染症	0.63	1.00	0.00	0.00	—	0.00	—	1.00	—	—
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4.27	6.67	3.00	2.00	—	4.00	11.00	2.50	0.00	—
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.27	0.67	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.50	0.00	—
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.09	0.00	0.00	0.50	—	0.00	0.00	0.00	0.00	—

2009年1月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~	合計
		性器クラミジア感染症	男	0	0	0	0	1	2	2	1	0	0	0	0	1	0	
	女	0	0	0	0	0	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6
	計	0	0	0	0	1	6	3	1	0	1	0	0	1	0	0	0	13
性器ヘルペスウイルス感染症	男	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	5
尖圭コンジローマ	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	4
	女	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	5
淋菌感染症	男	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	4	18	27
	女	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	17	20
	計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	3	4	35	47
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3
薬剤耐性緑膿菌感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

2009年1月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~	合計
		性器クラミジア感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.25	0.25	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.75	0.38	0.13	0.00	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	1.63
性器ヘルペスウイルス感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.13	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.63
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.13	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.63
尖圭コンジローマ	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13	0.00	0.00	0.13	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63
淋菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.18	0.00	0.09	0.36	1.64	2.45
	女	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18	0.00	1.55	1.82
	計	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.18	0.00	0.27	0.36	3.18	4.27
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.18
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.27
薬剤耐性緑膿菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09

< 定点把握感染症（週報） >

10週分(2008年49週～2009年06週)の患者報告数(和歌山県) ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週
インフルエンザ	125	163	278	417	196	△654	△903	△1208	△1146	△903
RSウイルス感染症	18	21	44	25	16	45	12	7	13	18
咽頭結膜熱	2	9	10	5	4	9	3	4	7	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	52	41	62	18	41	32	34	48	40
感染性胃腸炎	126	182	283	385	155	354	218	256	227	205
水痘	69	62	89	89	46	119	63	71	62	72
手足口病	7	7	5	0	2	1	1	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
突発性発疹	13	21	15	19	5	28	12	16	15	20
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0
ヘルパンギーナ	2	1	3	4	0	0	0	2	1	0
流行性耳下腺炎	11	14	13	25	3	23	19	10	13	14
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	5	1	4	1	7	0	0	2	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
マイコプラズマ肺炎	6	7	2	3	0	5	1	2	5	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分(2008年49週～2009年06週)の定点当たり患者報告数(和歌山県) ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週
インフルエンザ	2.50	3.26	5.56	8.34	3.92	△13.08	△18.06	△24.16	△22.92	△18.06
RSウイルス感染症	0.58	0.68	1.42	0.81	0.52	1.45	0.39	0.23	0.42	0.58
咽頭結膜熱	0.06	0.29	0.32	0.16	0.13	0.29	0.10	0.13	0.23	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.42	1.68	1.32	2.00	0.58	1.32	1.03	1.10	1.55	1.29
感染性胃腸炎	4.06	5.87	9.13	12.42	5.00	11.42	7.03	8.26	7.32	6.61
水痘	2.23	2.00	2.87	2.87	1.48	3.84	2.03	2.29	2.00	2.32
手足口病	0.23	0.23	0.16	0.00	0.06	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.06
突発性発疹	0.42	0.68	0.48	0.61	0.16	0.90	0.39	0.52	0.48	0.65
百日咳	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16	0.00
ヘルパンギーナ	0.06	0.03	0.10	0.13	0.00	0.00	0.00	0.06	0.03	0.00
流行性耳下腺炎	0.35	0.45	0.42	0.81	0.10	0.74	0.61	0.32	0.42	0.45
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	1.25	0.25	1.00	0.25	1.75	0.00	0.00	0.50	0.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.55	0.64	0.18	0.27	0.00	0.45	0.09	0.18	0.45	0.00
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第6週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△903	△221	○156	○89	△68	△92	△31	△148	△72	△26
RSウイルス感染症	18	6	7	0	0	1	3	1	0	0
咽頭結膜熱	7	3	3	0	0	0	1	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	13	9	0	3	0	0	15	0	0
感染性胃腸炎	205	77	39	20	17	17	2	26	7	0
水痘	72	27	11	4	4	△12	3	5	6	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
突発性発疹	20	9	3	2	0	4	0	1	1	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	14	4	0	0	0	6	0	1	3	0
急性出血性結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
クラミジア肺炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-

2009年第6週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△18.06	△14.73	○26.00	○14.83	△22.67	△18.40	△10.33	△21.14	△24.00	△13.00
RSウイルス感染症	0.58	0.67	1.75	0.00	0.00	0.33	1.50	0.25	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.23	0.33	0.75	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29	1.44	2.25	0.00	1.50	0.00	0.00	3.75	0.00	0.00
感染性胃腸炎	6.61	8.56	9.75	5.00	8.50	5.67	1.00	6.50	3.50	0.00
水痘	2.32	3.00	2.75	1.00	2.00	△4.00	1.50	1.25	3.00	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.06	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.65	1.00	0.75	0.50	0.00	1.33	0.00	0.25	0.50	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.45	0.44	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.25	1.50	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-

和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第6号

発行日：平成21年2月12日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。